

県 政 協 議 会

平成三十年六月十四日(木)

午前十時

- 一、平成三十年度六月補正予算(案)の概要について
- 二、第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージについて
- 三、知事の中国大連市訪問結果について
- 四、その他

## 平成30年度6月補正予算（案）の概要について （大雨被害対策分）

平成30年6月14日  
(単位：千円)

一 予算規模

一般会計

補 正 額 331,000

補正後の規模 580,591,000

前年度6月補正後予算との対比  $\Delta 7,969,179$   
(1.4%減)

《補正予算の財源》

一般財源 331,000

繰 越 金 331,000

二 補正予算(案)の内容

今回の補正予算(案)は、5月18日からの大雨による被害対策として緊急を要する事業について計上した。

(1) 災害り災者見舞金 13,000

災害により被害を受けた世帯に対して見舞金を支給する。

- ・支給額 死者を出した世帯 1世帯 60万円
- 住家が全壊した世帯 1世帯 60万円
- 住家が半壊、床上浸水した世帯 1世帯 20万円 等

(2) 災害査定調査事業 318,000

被害を受けた道路や河川等の公共土木施設について、災害査定申請に必要な調査等を行う。

## 平成30年度6月補正予算（案）の概要について

平成30年6月14日  
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補 正 額	16,417,398
補正後の規模	597,008,398
前年度6月補正後予算との対比	8,448,219 (1.4%増)

《補正予算の財源》

特定財源	15,465,180
国庫支出金	9,322,093
繰入金	59,692
県債	5,929,200
その他	154,195
一般財源	952,218
繰越金	952,218

## 2 特別会計

秋田港飯島地区工業用地整備事業特別会計 41,549

国民健康保険特別会計 216

## 二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、5月18日から大雨による災害復旧対策事業のほか、秋田の元気創造を加速するための事業や公共事業等について計上した。

### I 災害復旧対策

- |  |              |
|--|--------------|
| (1) 災害復旧対策事業   | 5,714,566    |
| 被害を受けた土木施設、農業用施設等の復旧を行う。                                     |              |
| ①国庫補助事業  | 4,857,500    |
| ・現年発生土木災害復旧事業  | 4,224,500 千円 |
| ・農地災害復旧事業  | 262,000 千円   |
| ・農業用施設災害復旧事業   | 248,000 千円   |
| ・林道施設災害復旧事業  | 68,000 千円    |
| ・災害関連緊急治山等事業   | 40,000 千円    |
| ・林地荒廃防止施設及び地すべり防止施設<br>災害復旧事業                                | 15,000 千円    |
| ②県単独事業   | 857,066      |
| ・県単河川等環境維持修繕事業   | 303,994 千円   |
| ・県単道路維持修繕事業  | 205,000 千円   |
| ・県単道路補修事業  | 160,000 千円   |
| ・県単河川改良事業  | 64,000 千円    |
| ・県単砂防事業  | 64,000 千円    |
| ・県単治山事業  | 57,072 千円    |
| ・県単治山施設災害復旧事業  | 3,000 千円     |
| (2) 農地・農業用施設小災害支援事業  | 94,000       |
| 国の災害復旧事業の対象とならない小規模な災害復旧における農家負担の軽減を図るため、農家等への助成を行う市町村を支援する。 |              |
| ・補助対象 農地、農業用施設   |              |
| ・補助率 県1/3(ただし、市町村の補助率以内)                                     |              |
| (3) 農業経営等復旧・再開支援対策事業   | —            |
| 農業経営等の早期再建を支援するため、被害を受けた農地や生産施設等の復旧及び再生産に向けた取組に対し助成する。       |              |
| ・補助対象 農地・施設等の復旧費、水稻種子の購入費 等                                  |              |
| ・補助率 県1/3  |              |
| (4) あきた安全安心住まい推進事業(住宅リフォーム推進)                                | —            |
| 現制度内で被災住宅の復旧を支援する。   |              |
| ・補助内容 被災した住宅に係る災害復旧工事で、県内に本店を置く建設業者等が施工するもの(工事費50万円以上)       |              |
| ・補助率 補助対象工事費の10%、限度額12万円                                     |              |

## II 秋田の元気創造を加速するための事業

### 1 加速化する人口減少への対応

- (1) ⑧建設ICT研修拠点活用人材確保・育成事業 7,744  
建設産業を担う人材を確保・育成するため、県内の建設ICT研修拠点を活用した研修等を実施する。  
・事業内容 女性技術者を対象とするICT研修の実施  
親子連れ等を対象とする建設機械フェアの開催  
全産業向けドローン体験交流会の開催
- (2) デジタルイノベーション推進事業 7,753  
県内産業のイノベーションを推進するため、優秀なICT人材の確保に向けた取組を拡充する。  
①未来を創るICT強化事業 6,573千円  
東北地域の大学・短大・専門学校の本県出身学生等を対象に、県内企業のPRを行い、県内就職を促進する。  
②県内ICT人材定着事業 1,180千円  
東京、仙台、名古屋で県内ICT企業のPRセミナーを開催する。
- (3) 戦略産業人材獲得支援事業 23,155  
地域における生産性の向上や経済的基盤の強化を図るため、県内企業の専門人材獲得を支援する。  
①⑧秋田県地域活性化雇用創造プロジェクト運営事業 365千円  
厚生労働省に採択された地域活性化雇用創造プロジェクトに掲げる事業を効果的に実施するため、推進協議会を設置・運営する。  
②専門人材獲得支援事業 8,000千円  
民間人材紹介会社を介し、本県への移住を伴う形で県外の専門人材を雇用した場合、企業が負担した経費の一部を助成する。  
・対象企業 航空機、自動車、新エネルギー、情報、医療福祉  
・対象経費 給与、社会保険料、転居費 等  
・補助率 県1/2  
・限度額 100万円  
・補助期間 6カ月  
③⑧戦略産業マッチング支援事業 14,790千円  
企業の専門人材獲得を支援するため、首都圏において企業と求職者が一堂に会して行うマッチングイベントを開催する。
- (4) ⑧あきたの企業採用力向上支援事業 2,365  
企業の採用担当者のスキルアップ及びWEBを活用した情報発信力の強化を図るためのセミナーを開催する。  
・事業内容 セミナーの開催、フォローアップの実施

- (5) ㊦あきた回帰キャンペーン事業 4,947  
 若者の県内定着・回帰と移住促進に向けた県民の気運醸成を図るため、「あきた回帰キャンペーン」を実施する。  
 ・事業内容 帰省者及び県民に向けたテレビCM放映  
 SNS広告を活用したイベント情報等の発信強化
- (6) ㊦学生と保護者に向けた県内就職情報発信強化事業 3,798  
 学生と保護者に向けた県内就職情報誌を作成・配付し、県内企業の魅力等を伝えるとともに、親子で県内就職について考える機会を提供する。  
 ・事業内容 県内就職情報誌の作成  
 進学予定の高校生及び大学生の保護者への配付
- (7) 夢実現！高校生ステップアップ事業 12,212  
 ①キャリア探究アドバイザーの配置 5,235千円  
 大学進学後の県内就職者の増加を図るため、地域や県内企業と連携して将来設計を支援するキャリア探究アドバイザーを配置する。  
 ・配置人員 3名  
 ②就職支援員の配置 6,977千円  
 工業高校生の県内就職率の向上を図るため、県内企業と連携して就職に向けたアドバイス等を行う就職支援員を配置する。  
 ・配置人員 4名
- (8) 秋田の観光宣伝力強化事業 10,000  
 JR東日本の重点販売地域指定(平成30年9～11月)と連動した大型観光キャンペーンの中核イベントとして、SL列車を運行し、誘客促進を図る。  
 ・運行期日 平成30年10月13日(土)、14日(日)  
 ・運行区間 秋田駅⇄湯沢駅(1日1往復)
- (9) 秋田犬の里魅力アップ促進事業 16,978  
 秋田内陸線の車両を秋田犬をイメージした内装に改修し、鉄道の魅力向上とインバウンドを含む観光利用の促進を図る。  
 ・実施主体 秋田内陸縦貫鉄道(株)  
 ・整備内容 車両の内装の改修等  
 ・補助率 県10/10
- (10) 中国・香港誘客促進事業 6,979  
 中国大連市におけるトップセールスの成果を踏まえ、大連市での更なる認知度向上と誘客促進を図る。  
 ・事業内容 大連市政府職員の招聘  
 現地旅行エージェント、メディアのモニターツアーの実施  
 大連市の小学生を招いた交流会等の開催

## 2 生産性向上への挑戦

- (1) ㊦デジタルイノベーション戦略普及啓発事業 3,154  
各産業分野における生産性向上や新商品・サービスの創出を図るため、IoTやAI等の先進技術導入に向けた普及啓発活動を強化する。  
・事業内容 「デジタルイノベーション元年」セレモニーの開催  
AIロボットの導入・展示 等
- (2) ㊦地域におけるIoTの学び推進事業 7,188  
県内ICT企業や行政等の産学官が連携し、高校生等を対象とした「地域ICTクラブ」の創設により、未来のICT人材の育成及びクラブの自立的な活動を目指すための実証事業を行う。  
・事業内容 地元ICT企業職員の指導によりICTリテラシー教育等を行うクラブの開催
- (3) ㊦課題解決型介護福祉機器開発事業 7,047  
今後市場拡大が予想される介護福祉機器産業への県内中小企業の参入を促進するため、介護現場の課題解決に資する機器開発を支援する。  
・補助率 県2/3  
・限度額 開発型200万円、トライアル型50万円  
・補助件数 5件
- (4) 介護ロボット導入推進支援事業 1,968  
介護従事者の負担軽減や業務の効率化による職場定着を支援するため、介護ロボットの導入を推進する。  
・補助先 介護保険施設、事業所  
・補助率 1/2 上限30万円/台
- (5) ㊦中山間営農型太陽光発電モデル実証事業 18,000  
中山間地域における営農と太陽光発電の両立による高収益農業の可能性を実証する。  
・実施主体 県  
・実施地区 秋田市雄和地区  
・事業内容 学識経験者等をメンバーとするコンソーシアムによる実証手法等の検討  
太陽光発電設備の設置
- (6) 大規模肉用牛団地整備事業 77,128  
「秋田牛」の生産基盤の拡大を図るため、大規模肉用牛団地の整備に対し助成する。  
①由利地区 57,128千円  
・整備内容 繁殖牛舎1棟(80頭規模)、堆肥舎1棟、外構工事  
・補助率 国1/2以内(施設整備)、県1/2以内(外構工事)



- ②仙北地区 20,000 千円
- ・整備内容 繁殖牛舎 1 棟 (80 頭規模)
  - ・補助率 国 1/2 以内
- (7) 畜産競争力強化対策事業 304,302
- 地域ぐるみで畜産の収益性の向上を図るため、中心的な役割を担う畜産経営体の施設整備に対し助成する。
- ①採卵鶏 262,132 千円
- i) 実施地区 北秋田地区
    - ・整備内容 成鶏舎 (18 万羽規模) 1 棟
    - ・補助率 国 1/2 以内
  - ii) 実施地区 北秋田地区
    - ・整備内容 成鶏舎 (13 万羽規模) 1 棟、堆肥処理施設 等
    - ・補助率 国 1/2 以内
- ②養豚 42,170 千円
- ・実施地区 雄勝地区
  - ・整備内容 肥育豚舎 (5,800 頭出荷対応) 1 棟、堆肥舎 2 棟
  - ・補助率 国 1/2 以内
- (8) ⑧素雛供給体制強化支援事業 73,486
- 比内地鶏の安定的な生産拡大を図るため、素雛 (中雛) 増産に必要な施設整備に対し助成する。
- ・実施主体 (公社) 秋田県農業公社
  - ・補助対象 素雛生産用育雛舎 (18 万羽供給対応)、附帯設備 等
  - ・補助率 国 1/2 以内
- (9) あきたの酪農推進対策事業 5,500
- 生乳の生産拡大と生産性向上を図るため、搾乳ロボットの導入等の施設整備に対し助成する。
- ・実施地区 由利地区
  - ・整備内容 平成 30 年度：実施設計  
平成 31 年度：乳用牛舎 1 棟 (170 頭規模)、堆肥処理施設 等
  - ・補助率 国 1/2 以内
- (10) 林業成長産業化総合対策事業 329,610
- ①持続的林業確立対策事業 120,880 千円
- 原木供給や苗木生産の低コスト化を図るため、高性能林業機械の導入等に対し助成する。
- i) 高性能林業機械等整備
    - ・補助先 林業経営体計 7 社
    - ・事業内容 高性能林業機械等の購入・リース
    - ・補助率 国 1/3 以内又は 4/10 以内

ii) コンテナ苗生産基盤施設等整備

- ・補助先 林業用苗木生産者2社
- ・事業内容 コンテナ苗生産基盤施設及び資材の導入
- ・補助率 国1/2以内

②㊦木材産業等競争力強化対策事業

208,730千円

品質の確かな木材加工製品を供給するため、木材加工流通施設・機械の導入に対し助成する。

- ・補助先 木材加工企業1社
- ・事業内容 プレカット加工施設及び機械の導入
- ・補助率 国1/2以内

(11) 林業成長産業化路網整備事業

60,200

木材搬出の低コスト化を図るため、林業専用道（規格相当）を整備する。

- ・上の山線（仙北市）ほか1路線

3 急速に進行する高齢化への対応

(1) 医療ネットワーク推進事業

16,429

①㊦地域中核病院ネットワーク参画促進事業

14,215千円

秋田県医療連携ネットワークシステムの県内全域における活用を促進するため、地域の中核病院がネットワークに参画するために必要な機器の設置費用に対し助成する。

- ・補助先 大曲厚生医療センター
- ・補助率 県3/4

②㊦診療所等ネットワーク地域集積促進事業

2,214千円

患者の診療情報の共有化を推進するため、地域の診療所等がネットワークに参画するために必要な機器の設置費用に対し助成する。

- ・補助先 (一社)秋田県医師会
- ・対象機関 大仙・仙北地域の診療所等
- ・補助率 県3/4

(2) 在宅医療推進支援事業

5,000

入院治療から在宅医療への円滑な移行を図るため、医療機関が行う通所・訪問リハビリテーションの充実に向けた取組に対し助成する。

- ・補助先 診療所1施設
- ・補助率 県1/2

(3) 介護施設開設準備経費等支援事業

32,364

社会福祉法人等における施設開設に向けた準備経費に対し助成する。

- ・補助先 8施設
- ・補助率 定額

(4) 医療提供体制整備費補助事業

89,646

入院患者の安全を確保するため、病院等が行うスプリンクラー施設等整備に対し助成する。

- ・補助先 スプリンクラー施設 1施設  
火災通報装置 8施設
- ・補助率 国 10/10

(5) ⑧患者のための薬局ビジョン推進事業

5,150

地域包括ケアシステムの一翼を担うかかりつけ薬局の普及を図るため、薬剤師の能力向上に向けた研修等を実施する。

- ・委託先 (一社) 秋田県薬剤師会
- ・研修内容 ICTを活用した薬剤情報管理、退院時共同指導への参画、病院・薬局薬剤師の連携強化 等

4 人口減少社会を踏まえた地域活性化への対応

(1) ⑧コミュニティ生活圏形成事業

2,787

人口減少が進行する地域での持続可能な暮らしを守る取組を展開するため、新たなコミュニティ生活圏の形成に向けた県民意識の醸成を図る。

- ・事業内容 市町村長、関係団体・集落の代表者等を交えたシンポジウムの開催

### Ⅲ 公共事業

(1) 国庫補助事業（災害復旧対策分は一部再掲） 2,701,006

- ・道路橋りょう 769,467 (14,978,243 → 15,747,710)
- ・河川 577,000 (4,679,220 → 5,256,220)
- ・農地防災 459,920 (2,372,929 → 2,832,849)
- ・砂防 216,000 (1,727,900 → 1,943,900)
- ・土地改良 193,590 (16,839,030 → 17,032,620)
- ・林野 52,468 (5,827,124 → 5,879,592)
- ・その他 432,561 (5,956,684 → 6,389,245)

(2) 県単独事業（災害復旧対策分は一部再掲） 2,528,246

- ・河川 1,440,994 (5,149,127 → 6,590,121)
- ・道路 905,000 (11,331,325 → 12,236,325)
- ・砂防 64,000 (857,420 → 921,420)
- ・治山 45,872 (153,625 → 199,497)
- ・その他 72,380 (1,463,507 → 1,535,887)

(3) 災害復旧事業（災害復旧対策分は一部再掲） 9,718,788

- ・土木 9,031,215 (6,651,503 → 15,682,718)
- ・耕地 510,000 (1,143,800 → 1,653,800)
- ・漁港 94,573 (100,000 → 194,573)
- ・林野 83,000 (280,000 → 363,000)

(4) 国直轄事業負担金 30,908

- ・土木 30,908 (8,950,850 → 8,981,758)

#### <債務負担行為>

##### ○県単独事業

- ・県単港湾整備事業 (41,660)
- ・県単空港施設整備費 (275,500)

### Ⅳ その他

(1) 甘肅省林業技術者交流促進事業 1,040

友好提携を結ぶ中国甘肅省との林業関係分野における技術協力等を促進する。

- ・事業内容 覚書締結、歓迎レセプション及び現地視察 等
- ・訪問団 林業庁職員及び技術者 10名
- ・実施時期 平成30年7月23日～27日

- (2) ㊦「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善充実事業 1,723  
 新学習指導要領で追加された「主体的・対話的で深い学び」を広めるため、拠点校において授業改善の取組を実践研究し、その成果を発信する。  
 ・事業内容 有識者や教員等からなる実践協議会の開催  
                   拠点校における授業研究会の実施  
                   全県フォーラムの開催

- (3) ㊦障害者の生涯学習支援モデル事業 5,020  
 障害者の多様な学習活動を支援するため、学習講座の拡充等による効果的な学習プログラムや実施体制を実践研究し、その成果を発信する。  
 ・事業内容 有識者やPTA代表等からなる連携協議会の開催  
                   モデル事業の委託  
                   全県フォーラムの開催  
 ・委託先 市町村、NPO法人

<債務負担行為>

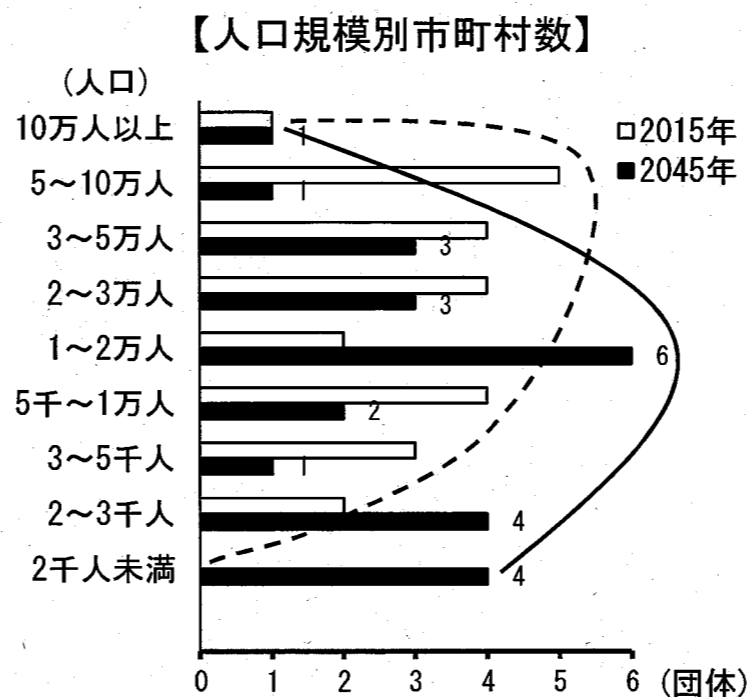
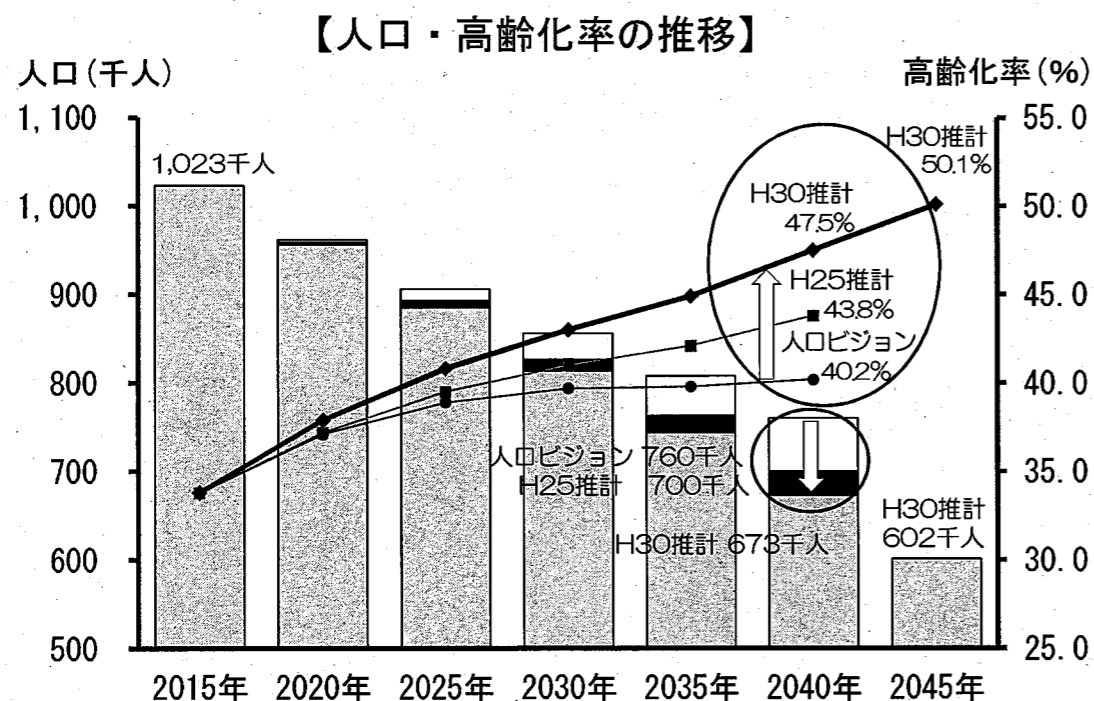
- 指定管理者制度導入施設の管理運営事業 (912,970)  
 平成31年度以降の管理に係る協定を締結する施設について設定する。

施設名	契約締結期間	債務負担行為額(千円)
秋田県中央男女共同参画センター	平成31～35年度	77,670
秋田県立男鹿水族館	平成31～35年度	433,200
秋田県立武道館	平成31～35年度	369,965
秋田県環境と文化のむら	平成31～35年度	32,135

# 第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージについて

平成30年6月14日  
企画振興部

## 国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計



【市町村別人口】 (人、%)

市町村名	人口			うち生産年齢人口		
	2015年	2045年	減少率	2015年	2045年	減少率
秋田市	315,814	225,923	▲28.5	190,118	102,371	▲46.2
能代市	54,730	27,564	▲49.6	28,835	10,351	▲64.1
横手市	92,197	52,235	▲43.3	49,935	21,355	▲57.2
大館市	74,175	42,577	▲42.6	39,874	18,413	▲53.8
男鹿市	28,375	10,352	▲63.5	14,495	3,030	▲79.1
湯沢市	46,613	23,585	▲49.4	25,425	9,538	▲62.5
鹿角市	32,038	17,197	▲46.3	16,777	7,399	▲55.9
由利本荘市	79,927	45,848	▲42.6	44,792	20,030	▲55.3
潟上市	33,083	20,632	▲37.6	19,008	8,635	▲54.6
大仙市	82,783	48,103	▲41.9	45,386	21,513	▲52.6
北秋田市	33,224	15,877	▲52.2	16,769	6,051	▲63.9
にかほ市	25,324	12,141	▲52.1	13,804	4,450	▲67.8
仙北市	27,523	14,231	▲48.3	14,200	5,639	▲60.3
小坂町	5,339	2,051	▲61.6	2,634	729	▲72.3
上小阿仁村	2,381	904	▲62.0	1,081	289	▲73.3
藤里町	3,359	1,207	▲64.1	1,625	378	▲76.7
三種町	17,078	7,415	▲56.6	8,858	2,682	▲69.7
八峰町	7,309	2,876	▲60.7	3,673	933	▲74.6
五城目町	9,463	4,010	▲57.6	4,753	1,514	▲68.1
八郎潟町	6,080	2,925	▲51.9	3,233	1,043	▲67.7
井川町	4,986	2,445	▲51.0	2,650	824	▲68.9
大潟村	3,110	1,897	▲39.0	1,720	812	▲52.8
美郷町	20,279	11,029	▲45.6	11,024	4,580	▲58.5
羽後町	15,319	7,354	▲52.0	8,440	2,837	▲66.4
東成瀬村	2,610	1,271	▲51.3	1,393	536	▲61.5
合計	1,023,119	601,649	▲41.2	570,502	255,932	▲55.1

### 【人口減少の加速化】

- 2040年の本県の推計人口は673千人で、前回推計(700千人)よりも27千人下振れ。
- 2045年の本県の推計人口は602千人で、2015年(1,023千人)の59%にまで減少(減少率▲41.2%・全国1位)。

### 【高齢化の進行】

- 2040年の本県の高齢化率(65歳以上の割合)は47.5%で、前回推計(43.8%)よりも3.7ポイント上昇。
- 2045年の本県の高齢化率は50.1%(全国1位)。

### 【市町村の人口規模の縮小】

- 2045年の各市町村の推計人口は、2015年の36~72%にまで減少し(最大減少率▲64.1%)、人口規模の縮小が深刻化。
- 特に、少子化に伴い生産年齢人口(15~64歳)が大きく減少し(最大減少率▲79.1%)、労働力不足により地域経済が停滞するおそれ。

かつて経験したことのない社会経済情勢の変化に対応しつつ、県民が未来に向かって明るい希望を抱けるよう、「攻め」と「守り」の両面から「4つの元気創造」を加速化

# 第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージ

## 6月補正予算等

(※は予算計上せずに開始可能なもの)

### I 加速化する人口減少への対応

#### 1. 雇用の場の創出、人材育成・確保

- 建設ICT研修拠点施設を活用した産業人材の確保・育成
- ICT人材や成長分野の専門人材確保に向けた採用活動の展開支援
- 採用担当者のスキルアップやSNSを活用した魅力発信による企業の採用力強化
- 能代港の洋上風力発電拠点化に向けた調査・検討

#### 2. 県内定着・回帰、移住等

- あきた回帰キャンペーンの実施や保護者を通じた学生への県内回帰に向けた情報発信
- 高校へのキャリア探究アドバイザーの配置と就職支援員の増員
- 事業承継を含めた「くらし×しごと」の情報発信の強化※
- 出生等に関する社会学的観点からの市町村別分析※

#### 3. 交流人口の拡大

- JR東日本と連携した観光プロモーションの更なる強化
- 「秋田犬ふれあいライン」の充実に向けた秋田内陸線の魅力向上
- スノーリゾートブランド化を目指した宿泊施設の魅力向上に向けた検討※
- 中国東北部からのインバウンド誘客の拡大
- 大型クルーズ船の受入環境の整備

### II 生産性向上への挑戦

- 幅広い分野における生産性向上に向けたデジタルイノベーションの導入促進
- 高校生等がプログラミングや先進技術を学ぶ仕組みの構築によるICT人材の育成
- 介護人材の負担軽減・省力化に向けた介護・福祉機器の導入・開発支援
- 中山間地域における太陽光発電設備を活用した高収益農業の実証試験
- 畜産経営の大規模化に向けた施設整備に対する支援
- 搾乳ロボット等の省力化システム導入牛舎の整備に対する支援
- 原木供給等の低コスト化や木材加工の効率化に向けた機械・施設整備に対する支援等

### III 急速に進行する高齢化への対応

- ICTを活用した遠隔画像連携システムの構築や診療・介護情報の共有等を通じた医療・介護提供体制の充実に向けた検討※(一部先行実施)
- 安全・安心な医療・介護提供体制の確保のための施設整備支援等
- 薬業連携(薬局薬剤師と病院薬剤師の連携)による退院後の患者の安心につながる適切な服薬管理の推進

### IV 人口減少社会を踏まえた地域活性化への対応

- 地域住民が主体となったコミュニティ生活圏形成の推進
- 市町村間の連携促進※  
(例)観光プロモーションや企業の人材確保などの施策・事業に関する県と複数市町村、市町村間の連携拡大
- 定型的な行政事務等へのICT・AI等の導入に向けた検討と利活用事例の市町村への提示※

## 今後の取組の方向性

### I 加速化する人口減少への対応

#### 1. 雇用の場の創出、人材育成・確保

- IoT・AI等先進技術導入企業への支援拡充やモデル企業の育成
- 女性や若者にターゲットを絞ったクラウドファンディングなど新たな資金調達手法等を活用した起業・スタートアップ支援
- 県立大学との連携による先進技術を導入した若手農業経営者群の育成

#### 2. 県内定着・回帰、移住等

- 県外出身者を交えた秋田の将来像の分析と県民への発信によるふるさと回帰意識の醸成
- 大学生等を対象とした校種・学部・学科に応じたきめ細かな県内就職支援
- 移住・定住世帯の空き家リフォームやZEH導入への支援の充実
- 家庭や職場、地域全体で結婚を応援する気運の醸成等
- 秋田の優れた教育環境を生かした教育留学の拡充

#### 3. 交流人口の拡大

- ICTの活用や外国語での案内機能の向上によるインバウンド受入環境の整備
- スノーリゾートブランド化を通じた観光地域づくりの推進
- 高齢者や障がい者にもやさしいユニバーサルツーリズムの推進
- 祭り体験ツアーの実施による地域の祭りの担い手確保と国内外との交流拡大
- 山菜、伝統野菜、溪流づりなど中山間ならではの地域資源を活用した魅力ある里づくり
- 道の駅の魅力アップに向けた広域連携等への支援
- 官民連携による国際クルーズ拠点の形成

### II 生産性向上への挑戦

- 秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム、県内高等教育機関等と連携した超省力化技術の研究開発、即戦力となるICT人材の育成
- ビジネスプロセス改革やIoT、AI、RPAの活用促進等による経営マネジメント全体での超省力化に向けた研究
- 先進技術を活用した人口減少下における課題解決型の高機能製品・サービスの開発
- 各リソースの有効活用に向けたシェアリングエコノミーの導入に関する検討
- 介護ロボットの導入に対する支援拡充
- 観光版「カイゼン」などによる宿泊施設の生産性向上や付加価値創造に向けた支援
- 大規模農業の展開による生産性の飛躍的な向上に向けたロボット農機(ドローン、自動運転トラクター等)の研究・実証

### III 急速に進行する高齢化への対応

- 高齢者世帯等の除排雪活動実施団体の更なる設立促進
- 高齢者向け食材開発支援や宅配業者と連携した配送システムの実証試験
- 健康寿命日本一を目指した減塩・野菜摂取等の推進を図る仕組みの構築
- 養成施設での修学等に係る経済的負担の軽減など医療・介護人材の確保対策の強化
- 秋田県版健康経営優良事業所認証制度の創設
- 地域防災活動へのプラチナ世代の参加促進

### IV 人口減少社会を踏まえた地域活性化への対応

- 地域振興局単位の「持続可能な地域づくり計画」の作成と市町村支援
- 住民組織等によるデマンド交通やスクールバス活用等による「地域の足」の確保
- 住民の利便性向上に向けた健(検)診を受けやすい環境の整備促進と秋田県版標準保健指導等プログラムの開発による生活習慣病予防の推進
- 賑わい創出に向けた空き家等のリノベーションの推進

業務の効率化や行政経費の削減、健全な財政運営に有効な取組の推進

(中長期の定員管理、民間資金の活用等)

各主体が自らの特長・能力を生かして積極的に行動

多様な主体が問題意識を共有し、「オール秋田」で取組を推進

県民一人ひとりが「秋田の元気づくり」のプレイヤー

## 元気A

人口減少の抑制と地域を守るシステムの構築

## 元気B

県内産業の「稼ぐ力」の向上と質の高い雇用の創出

## 元気C

交流人口の拡大と交通基盤の充実

## 元気D

健康で安心な生活の実現と未来を支える人づくり

多様な主体が連携を強化して相乗効果を発揮

「攻め」の取組

経済力の維持  
人口減少下における

「守り」の取組

## 知事の中国大連市訪問結果について

平成30年6月14日  
観光文化スポーツ部

5月24日から28日にかけて、知事をはじめ県内10市町の首長らや民間企業・団体のトップなど、計89名が中国大連市を訪問し、トップセールスを行いました。

## 1 訪問の概要

### (1) 秋田県観光セミナー

現地の旅行エージェントやメディア等の関係者約40名を招き、県主催で観光セミナーを開催し、市町長自らによるプレゼンテーションを行うなどによって、本県の観光資源のPRを行った。

### (2) 大連アカシア祭り開幕式

日本からの参加自治体の代表として本県をPRしたほか、竿燈を披露し、大連市民のみならず、世界各国から参加した多くの方々に対し、秋田を印象づけた。

### (3) 第23回北前船寄港地フォーラム in 大連

フォーラムに参加した全国の自治体等の長と、今後の地域間連携の進め方について意見交換を行ったほか、フォーラムの一環として開催された商談会に県内民間企業等が参加し、現地の旅行会社に秋田への旅行商品の造成を働きかけた。

### (4) 中国共産党大連市委員会書記・大連市長への表敬

中国共産党大連市委員会書記と大連市長をそれぞれ表敬訪問し、クルーズ船誘致を含む本県との観光交流の促進策など、今後の交流拡大に向けて協議を行った。

### (5) TDK大連工場視察

TDK秋田工場と関わりの深い大連工場を訪問し、スマートフォン等の電子部品の製造工程を見学するとともに、工場長等と中国の経済動向や電子部品業界の状況等に関する意見交換を行った。

## 2 今後の対応方針

今回のトップセールスで、大連市側からは、様々な分野で交流を検討したいとの意向が表明されたことから、できるだけ早期に大連市政府代表団を本県にお迎えし、観光交流のみならず、経済、教育等の幅広い分野で交流拡大の可能性を探っていくものとする。